

授業科目名	創造性開発演習	担当教員	荒木 利雄 夏 世明
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	演習		
開講年次	3年 第1クォーター		
講義内容	フィールドワークなどを通じて、観光、地域活性化につながる創造性を開発することを目標とする。創造性の開発には、様々な分野のインプット、枠にとらわれない思考、アート思考、デザイン思考、フィールドワークでの体感などが重要であるとの方針のもと、多くの演習を行う。特に授業期間中3～4回は、豊岡市をはじめとした但馬地域を中心にフィールドワークを行い、地域資源に着目した創造性開発を行う。最後は、観光、地域活性化に関する新たな提案をプレゼンテーションしてもらう。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 創造性開発に関して自分なりの方法論を持ち日常的に実践できる。 2. 異なる分野、自分が知らない分野について関心を向けることができる。 3. 観察や対話を通じて顧客や関係者の真のニーズを洞察できる。 4. フィールドワークの方法を修得して、地域の課題やその解決方法を見つけることができる。 5. 地域の自然に触れる際や地域課題について考えることで自らの創造性を高める手法を日常的に実践できる。 		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：創造性とは、フィールドワークの手法 & 課題発見 2. フィールドワーク（コウノトリの郷公園） 3. 課題整理と課題発見（効果的な観察から顧客の真のニーズを洞察するには）（グループワーク） 4. フィールドワーク（起業地域活性化拠点を予定） 5. 課題整理と課題発見（フィールドワークを振り返って自分の方法論を作る）（グループワーク） 6. ゲストスピーカー講演（2人を招聘予定） 7. 課題整理と課題発見（グループワーク） 8. フィールドワーク（業務改善・DX：アスカカンパニー株式会社） 9. 課題整理と課題発見（グループワーク） 10. 創造性の応用：イベント開催体験 or フィールドワーク 11. 課題整理、地域活性化案のプレゼンテーション作成 12. プレゼンテーション <p>※上記のスケジュール、フィールドワーク先、講演等は、調整状況により変更になる可能性があります。</p>		
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習として、フィールドワークを行う先に関する資料収集を行い、疑問点や質問事項を整理してください。 ・事後学習として、創造性がどう発揮されたのかについて振り返って、フ 		

	フィードバックシート（リフレクションシート）を提出してください。
テキスト	担当教員が作成した資料を使用します。その資料をダウンロードし、授業に出席してください。
参考文献	特になし
成績評価の基準	授業への参画度（グループワーク、プレゼンを含む）（30%）、フィードバックシート（リフレクションペーパー）（30%）、レポート（40%）により評価します。
履修上の注意 履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークやグループディスカッションを行いますので、主体的かつ積極的に参画してください。 ・フィードバックシートでは、授業内容、グループディスカッション、及びグループワークなどで学んだ内容について振り返ってください。
実践的教育	極力実践的な内容とする
備考欄	<p>20名を超えた場合、志望理由書による選抜を行う。 メソフィアで履修登録したうえで、下記リンクから志望理由書を4月6日（月）17時までに提出してください。 https://forms.gle/UZ98XZM9TLKoBAr27</p> <p>R8から配当年次2年 2021年～2024年度入学生：配当年次3年</p>